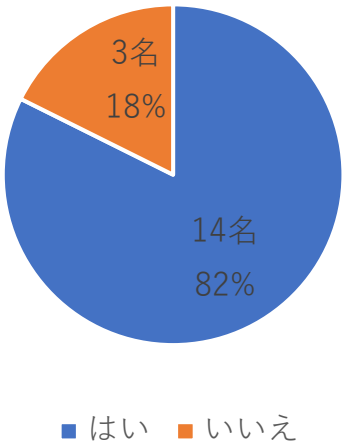


モデル授業アンケート結果

東京国際フランス学園【保護者】

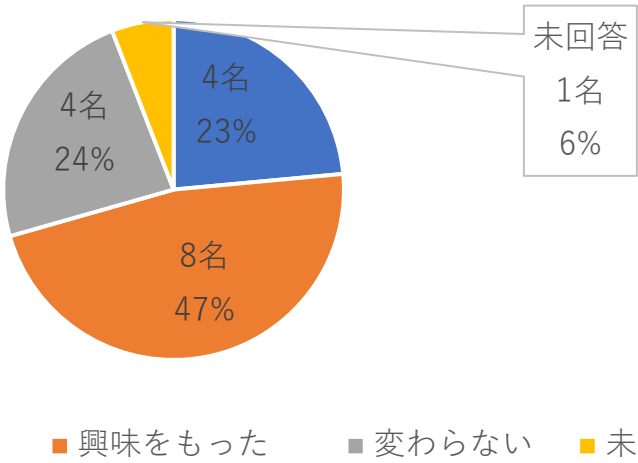
設問1:「わたしたちと和食」授業(以下、「モデル授業」)の話がご家庭で話題になりましたか。(択一)

図1 (単一回答 n=17)



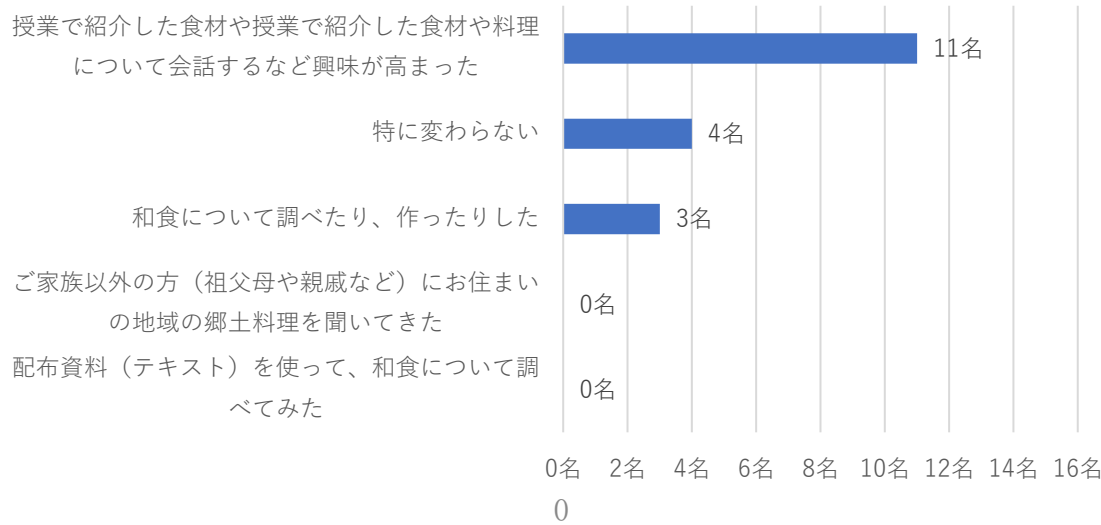
設問2:モデル授業を受けた後のお子さんの反応は、いかがでしたか。(択一)

図2 (単一回答 n=17)



設問3:モデル授業では、児童に和食の特徴などについて発表をしていただきました。お子さんはその後、学びを深める(調べる・料理を手伝う)などの行動はございましたか。(複数回答)

図3 (複数回答)

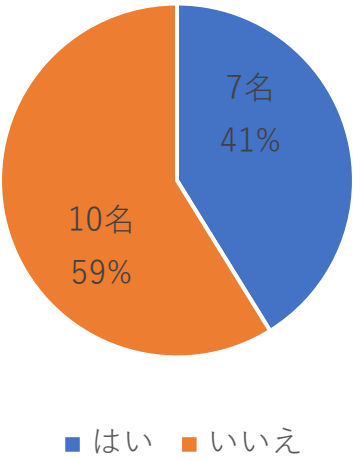


モデル授業アンケート結果

東京国際フランス学園【保護者】

設問4:ご家庭において、お住まいの地域や保護者等のご出身地域の郷土料理を作られますか。(択一)

図4 (単一回答 n=17)



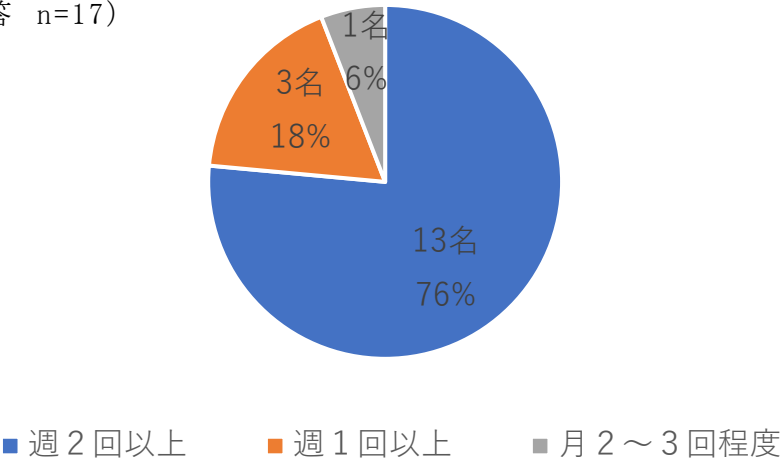
設問5:設問4で「はい」と答えた方に質問です。どのような料理を作られますか？(自由記載)

(自由記述)

- ・ 関西風の出汁、お好み焼き
- ・ いも煮、いところ煮
- ・ お雑煮、シューマイ
- ・ けんちん汁 (神奈川)
- ・ みそを作った野菜炒め料理

設問6:ご家庭において、和食が食卓に上がる頻度はどのくらいですか。

図6 (単一回答 n=17)

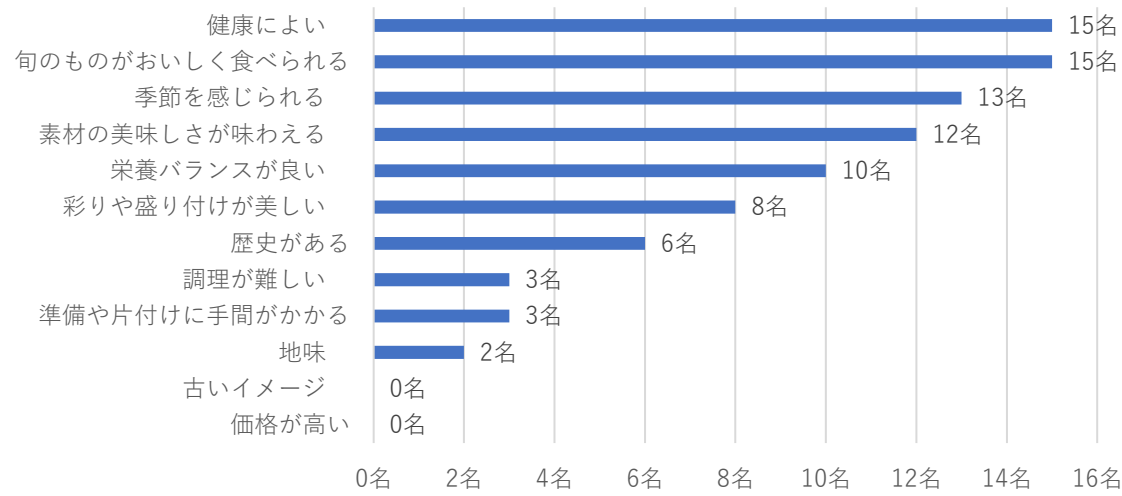


モデル授業アンケート結果

東京国際フランス学園【保護者】

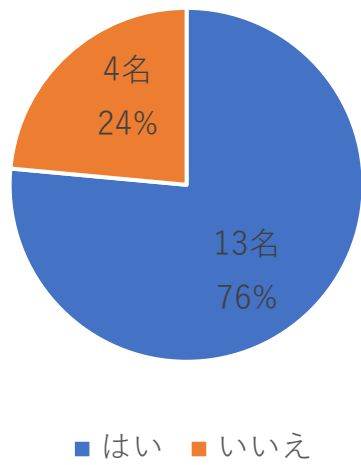
設問7:和食についてのイメージはどのようなものですか。(複数回答)

図7 (複数回答)



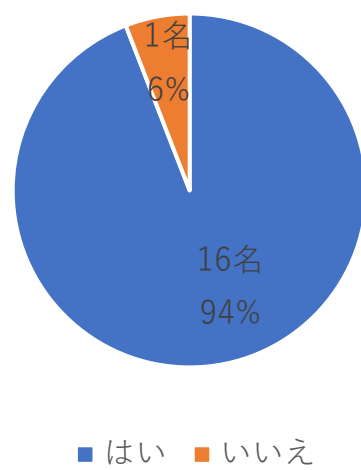
設問8:「和食;日本の伝統的な食文化」がユネスコ無形文化遺産に登録されていることを知っていたり、聞いたことがありますか。(択一)

図8 (単一回答 n=17)



設問9:今後も学校において「和食」の授業を定期的の実施してほしいですか。(択一)

図9 (単一回答 n=17)

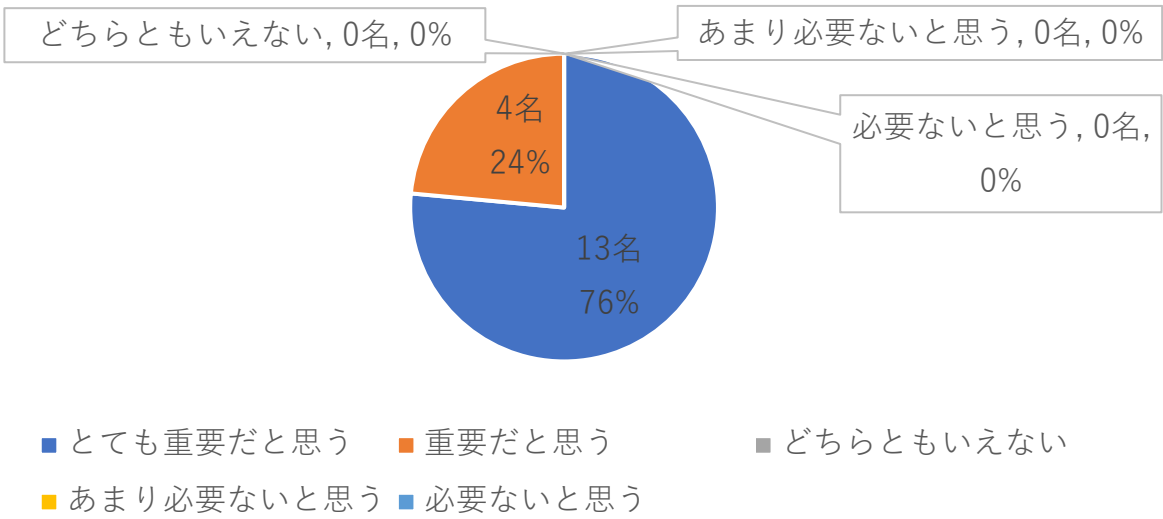


モデル授業アンケート結果

東京国際フランス学園【保護者】

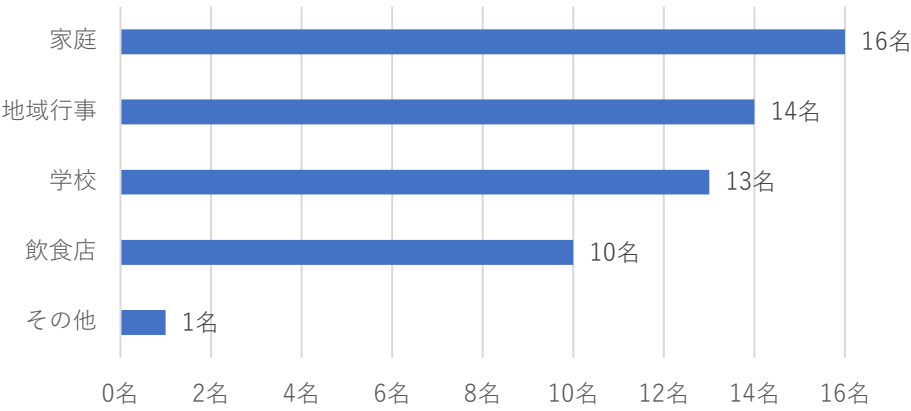
設問10:和食文化を次世代に継承することは重要なことだと思いますか(択一)

図10 (単一回答 n=17)



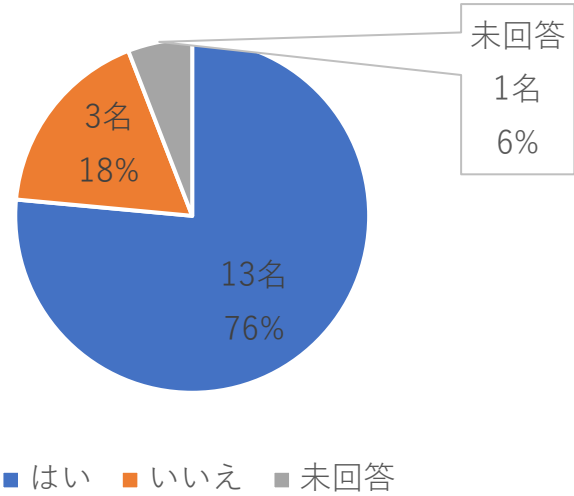
設問11:和食文化を保護継承する場として適切な場所はどこだと思いますか(複数回答)

図11 (複数回答)



設問12:親世代向けにも和食を学ぶ機会があれば受けたいと思いますか(択一)

図12 (単一回答 n=17)



モデル授業アンケート結果

東京国際フランス学園【保護者】

設問13: 上記の設問で「はい」と答えた方にお伺いします。どのようなテーマが学べるとよいと思いますか(自由記述)

(自由回答)

- ・栄養面、歴史、季節ごとの料理
- ・日本の食文化の歴史と変化など
- ・各地域の郷土料理やその背景、歴史について学んでみたいです。
- ・そのレシピが生まれた背景やなぜその料理（調理）の仕方をするのか等。
- ・天ぷらとか海外の人が好きなメニューを家でも簡単にできるもの。
- ・和食の歴史、旬と地域制（郷土料理）行事と食事の結びつき
- ・自分は東京出身なので地方の郷土料理に興味がある。息子が和食とSDGsのつながりを覚えていないので、知りたい。

設問14: 和食、和食文化を継承していくには何が必要だと思いますか。(自由記載)

(自由回答)

- ・家庭で作る。授業で取り扱う。
- ・季節の旬のものや行事にまつわるメニュー等、和食ならではの季節を感じられる食事を楽しむことが大切かと思います。
- ・一緒に和食を作って食べる事。
- ・家庭で和食を作るのは大変だと感じている若い方は多いと思います。簡単につくれる和食レシピの提供や実習があると良いのではないのでしょうか。
- ・日本の発酵食品の良さも子ども達につたえたいので、自分たちで味噌を仕込んでみるとか楽しみながら、学んでほしいです。
- ・かたくりしいイメージでなく、気軽に学び、作れるようなものなどに接することが必要かと思っています。
- ・教育
- ・親子で一緒に定期的に料理すること。
- ・家族で、家庭で和食を作ること。
- ・伝統食の試食や実演コーナー、体験コーナーを設けたイベントを開催したり、学校給食の献立に伝統食を取り入れるなどの取り組み。
- ・やはり家庭内で日々身近なものとして触れるのが必要だと思う。また、自然と深く関わっている伝統行事の継承も和食文化の継承にとって大事な要素だと思う。